

ドアを あけると むんっ！ と あつさが おそってきます。

でも だいじょうぶ。

てんきよほうは いちにち くもり。

からだ が とける しんぱいは

なさそうです。

Alicekan



コタは トテトテ すすみます。

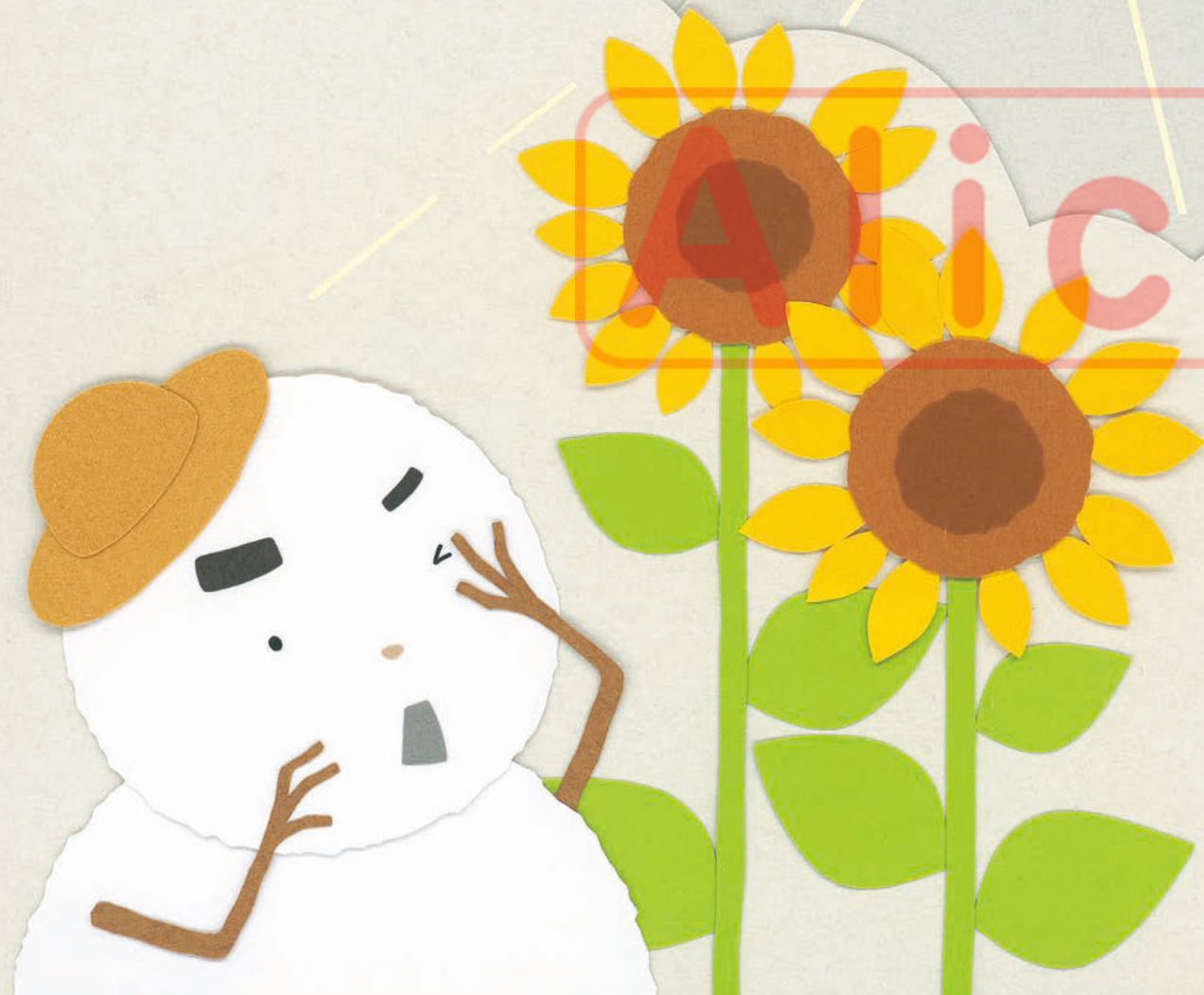
トテトテ トテトテ

ところが……



なんということでしょう！

おひさまが かおを だしたではありませんか！



コタは ひかげに にげこみました。

トテテテッ

むこうから キリンさんが やってきました。

「あら コタさん。

もしかして しろくまやに いくの？」

「うん。まえから きになっていたんだ」

「とっても おいしかったわよ。がんばって！」

「ありがとう！」

トツテテ トツタタ ぽたたたた

Alice kan





しろくまやが
みえてきました。
すると そこに
「ごきげんよう コタさん！」
「えっ!？」



うしろから きた トリさんが
スイーッと コタを おいぬきました。
「そんなあ……」

トタトタ トタッ ぽたん ぽたん
「もうだめだ……」
と おもったら
スイスイスイ
トリさんは
しろくまやを とびこえていきました。
「なーんだ! よかった!」

